

ACG Villa Kyoto

ARTCOURT Gallery

2025 年春の室礼 公開日決定



内田晴之 | 撮影：福永一夫

京都の北白川小倉町、閑静な住宅街にゆったりと佇む数寄屋造りの空間。住宅建築の日本のパイオニアである建築家、藤井厚二の設計によって 1934 年（昭和 9 年）に建てられた住宅です（2020 年、国登録有形文化財に登録）。

「自然と共にある住空間にアートを設え、時を過ごす」ための場所として、大阪のアートコートギャラリーがこの住宅を「ARTCOURT Gallery Villa Kyoto (ACG Villa Kyoto)」と名づけ、ビューイングルームとして 2018 年にオープンしました。そして、季節ごとに年 4 回、自然と調和したこの空間ならではの室礼で、日本の現代美術をご紹介します。この春から、より多くのみなさまに、アートと建築と自然が一体となったこの場所をお楽しみいただけるよう、限られた日数ではございますが公開日を設け事前予約制でオープンいたします。

2025 年春の室礼は「愉快地暮らすⅡ－KOGEI and more－」と題し、多様な素材をメディアとして制作する、工芸、彫刻、絵画の現代作家による作品を、春の麗かな日差しのもとでご覧いただきます。

【開催概要】

春の室礼「愉快地暮らすⅡ－KOGEI and more－」

公開日：4 月 8 日（火）、4 月 22 日（火）、5 月 13 日（火）、5 月 27 日（火）

会場：ACG Villa Kyoto 京都市左京区北白川小倉町 50-10

受付時間：11 時、13 時、15 時（17 時閉場）

入場人数：各回 6 名まで

入場料金：2,000 円（税込）※事前予約制

予約サイト：<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02s3zqufjab41.html>

お問合せ：kyoto@artcourtgallery.com



〔左〕 星野暁 〔右〕 福本繁樹、福本双紅 | 撮影：福永一夫

2025 年春の室礼

「愉快地暮らす II ― KOGEI and more ―」

陶、金属、ガラス、漆、染などをメディアとする工芸、彫刻、絵画の現代作家による作品を、折々に展示替えを重ねながら紹介します。多様な手法、人々の記憶と時間が紡ぐ物語を宿す素材、それらから生まれた作品。あるいは光や風と戯れるキネティックな金属作品。藤井厚二建築の和空間の拡がりのなか、春の麗らかな日差しのもとでご覧いただきます。

展示作品はご購入いただけます。

出品作家：

秋山陽、石塚源太、植松永次、内田晴之、児玉靖枝、佐々木類、西野康造、福本繁樹、福本潮子、福本双紅、星野暁、松井紫朗、正延正俊ほか

公開日：4月8日（火）、4月22日（火）、5月13日（火）、5月27日（火）

受付時間：11時、13時、15時（17時閉場）

入場人数：各回6名まで

入場料金：2,000円（税込）

お申込みはこちらから：<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02s3zqufjab41.html>



西野康造、福本潮子（過去の展示風景より） | 撮影：来田猛

ACG Villa Kyoto

ARTCOURT Gallery

空間について

ビューイングルーム「ARTCOURT Gallery Villa Kyoto (ACG Villa Kyoto)」は、日本の住宅建築のパイオニアで、京都・大山崎の自邸、聴竹居（ちょうちくきょ）で知られる建築家、藤井厚二の設計による数寄屋造りの邸宅（1934 年竣工、2020 年に登録有形文化財に登録）です。室内は、網代編みの天井や淡路島から取り寄せた浅葱色の漆喰など、藤井の美意識が反映された内装。また、天井裏に通気口を設置するなど空気の通りを厳密に設計している点などは、住環境を重視する藤井建築ならではの特徴と言えます。

作品も展示される庭園は、京都の無鄰菴や円山公園など名庭を手がけた作庭家・七代目小川治兵衛の作です。そしてこの庭に面した建物の広縁は全面ガラス張りとなっています。四季折々の景色や音や香りを漂わせる庭と、このガラス戸を通して室内に入ってくる、時間ごと、季節ごとに絶えず変化する光や影。自然へとつながるこの空間にゆっくりと滞在して、ぜひご自身の感覚で、アートをご鑑賞ください。

<http://www.artcourtgallery.com/kyoto>

ARTCOURT Gallery について

2003 年に大阪に開廊。以来、日本の現代美術を世界に向けて発信している。コンセプチュアルアートや日本戦後美術を牽引してきた「具体」の作家たち、「工芸」を新たな領域へと拡張・深化させて独自の美意識を培う作家たちなど、取扱作家の活動を支え、世界各国の美術館や財団等への作品収蔵、パブリックアートとして建築空間や公共空間の作品納入に努める。また、若手作家の紹介にも積極的に取り組んでいる。

2018 年、開廊 15 周年を迎え、京都・北白川に新たなビューイングルーム「ARTCOURT Gallery Villa Kyoto (ACG Villa Kyoto)」をオープン。

住所：〒 530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-5 OAP アートコート 1F
artcourtgallery.com

ご質問、取材や掲載に関するお問合せは下記までご連絡ください。

デイリープレス 竹形 naotakegata@dailypress.org / tel. 03-6416-3201 090-1531-6268